



ワールプール 電気洗濯機  
WWDC8440

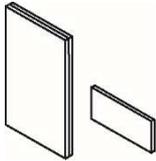
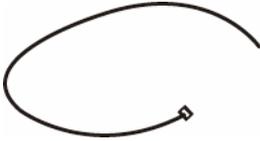
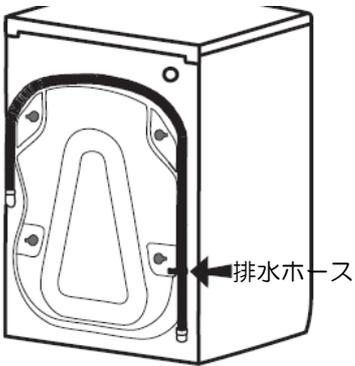
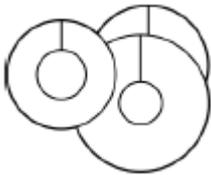
据付手順書

**日本ゼネラル・エレクトリック株式会社**

## 同梱部品の確認

### ● 同梱部品（一部備付済み）

本製品には以下の付属品が同梱されています。据付前に正しい数量で同梱されているかご確認ください。

		
給水ホース（パッキン付）	給水アダプタ	給水アダプタ用パッキン （給水アダプタに同梱）
1本	1個	各1部
		
取扱説明書・保証書	タイストラップ	輸送ボルトキャップ
1ヶ	1本	4個
		
排水ホース（備付）	排水アダプタ	シーリングプレート
1式	1個	大中小1個

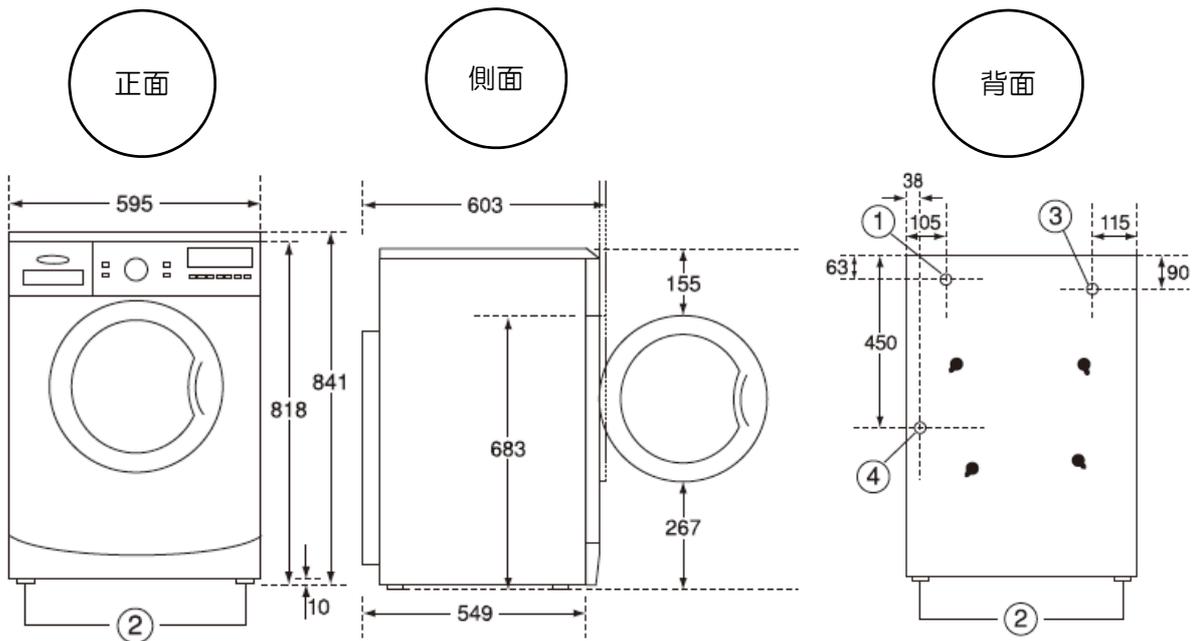
●ビルトイン用パネルの同梱品⇒8ページ

### ● 据付け前の設備の準備

別刷りの準備配線・配管設備図に準じて、一次設備を準備してください。

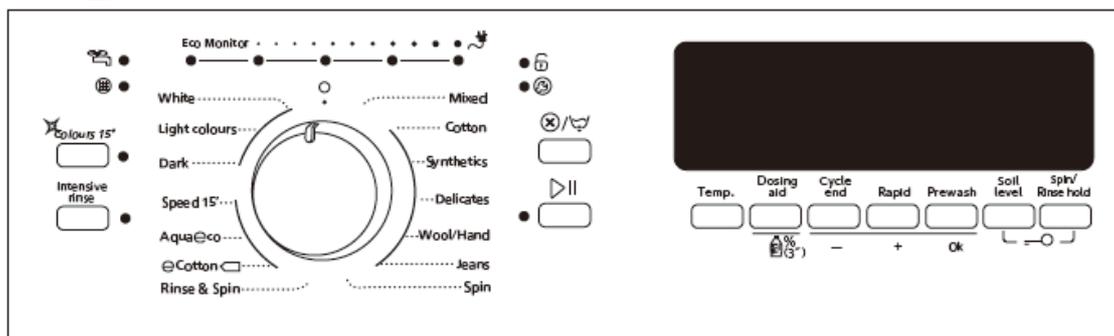
## 各部の名称と仕様

製品名	全自動電気洗濯機（家庭用）
電気定格	単相 200V 50Hz
寸法・重量	W595 x D603 x H841mm ・ 68kg
ビルトイン 開口設置寸法	W600 x D633 x H820※mm 以上 (※ビルトインカバー取付時)
洗濯容量	8.0kg



No.	製品名	個数
①	電源コード（後面） 2.1m	1
②	前後水平調節 10(±20)mm	4
③	給水配管接続口 3/4" (20A)管用ネジ（ホース長さ 1.1m）	1
④	排水ホース取出し口 口径 1" (25A)（ホース長さ 1.4m）	1

### 操作部



## 設置場所について

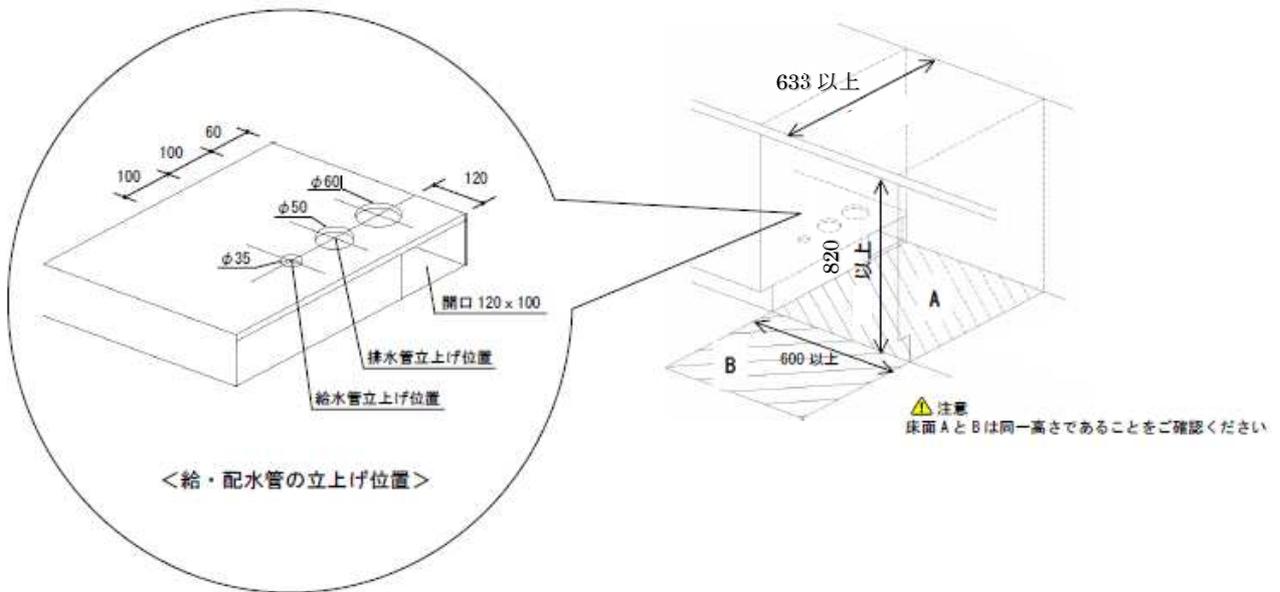
### ● 開口部寸法の確認（ビルトインの場合）ビルトイン設置方法⇒8 ページ

機器設置にあたり、下図のような開口寸法以上が確保されているかご確認ください。

（据付・修理時の作業性を考慮した開口寸法を確保することをお勧めします。）

また、本体収納スペース A 及びその全面部 B が同一高さにあるかご確認ください。

段差がありますと、据付や修理の際に機器移動ができない場合があります。

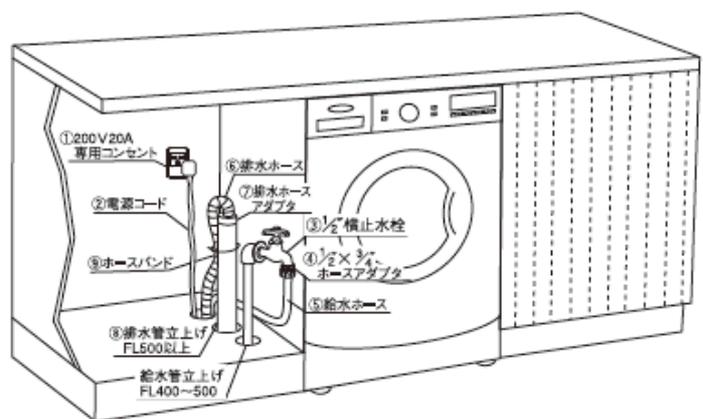


### 給水・排水・電源設備の確認（詳しくは準備配線配管設備図を参照ください）

本器の必要な設備は給水・排水・電源設備です。各工事は水道法、建築基準法、電気設備技術基準、各条令等の法規に準じて行ってください。また、本機は使用できる水道水圧は0.1～1.0MPaになります。一時的に高水圧になる可能性が考えられる場合は減圧弁を取り付けしてください。

#### <設備概要>

現場準備設備		
給水設備	止水栓	1/2TOTO T28AUNH13 相当
	給水 立上げ	FL400～500mm 程度
排水設備	排水管	φ40 以上 (HT40 相当) FL500mm 以上 排水容量 18L/分以上
電源設備	コンセント	単相 200V 20A (アース付) 専用回路 Panasonic 電工 WKS294 (露出型) WN1932 (埋め込み型)



## 設置場所について（つづき）

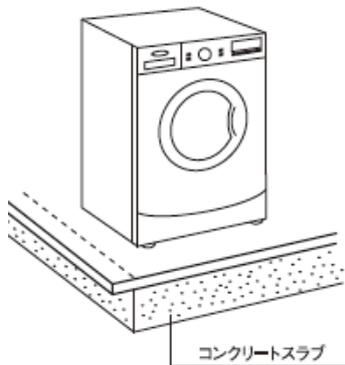
### ● 床仕上げの確認

機器設置にあたり、下記の点にご注意してください。

- しっかりした水平な床であること。  
弱い床や凸凹のある床では振動や騒音が大きくなる可能性があります。
- 直射日光にあたらない場所であること。  
プラスチック部品の色や形が変わることがあります。
- 凍結するおそれがないこと。
- 床補強を施していること。

洗濯機の重量（68kg）および運転時の振動を考慮して下記の床補強を行ってください。

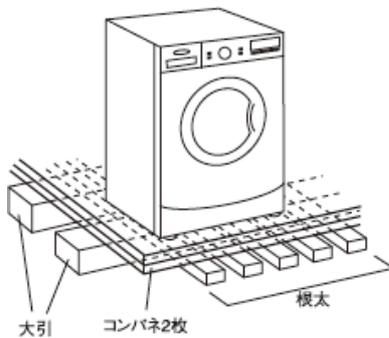
①床下コンクリート



注意

床下が直接コンクリートスラブに密着しているかご確認ください。

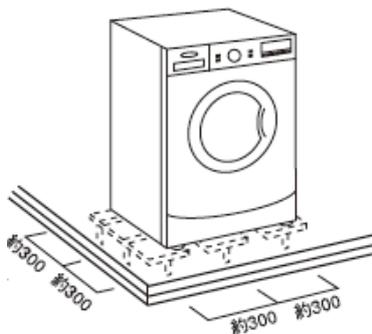
②根太+コンパネ2枚



注意

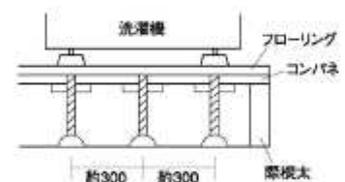
直接コンクリートで補強することが困難な場合は、根太5～6本の上にコンパネ10mm厚2枚を張り補強してください。この際、本体の脚の真下に根太がくるように施工してください。

③床用支持脚仕上げ



注意

マンションなどの置床の場合、設置する床下を床用支持脚（フリースタンパー）9本で補強します。フリースタンパーは機械の真下に均等になるように施工してください。



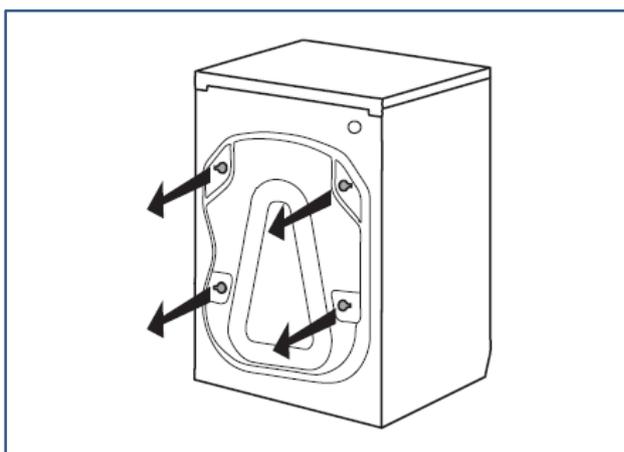
## 本体の据付方法

### 1. 本体の移動

洗濯機は適切な運転と騒音を低減させるために全ての輸送用支持部材を外す必要があります。洗濯機を設置場所付近（1 m程度）に仮置きしてください。

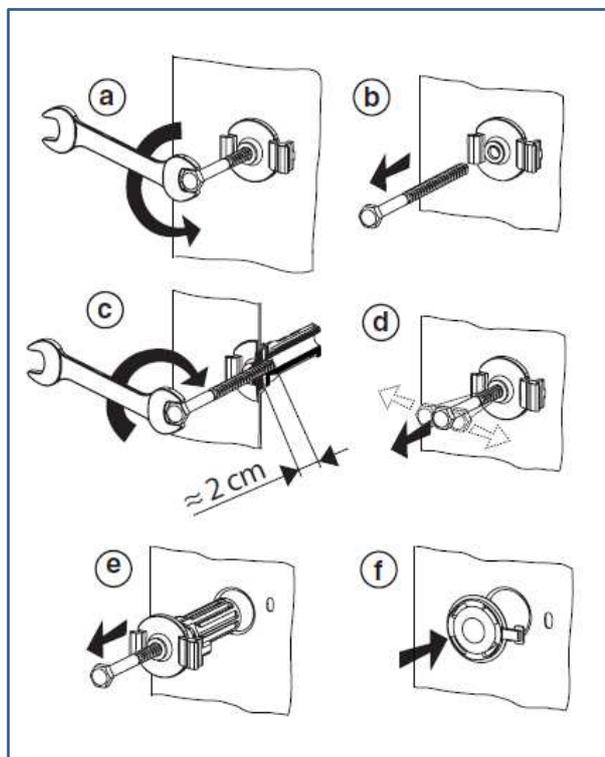
作業は床を傷つけないよう梱包材などを本体下部に敷いた状態で行ってください。

### 2. 輸送用ボルトの確認



洗濯機背面にある輸送用ボルト4本の位置を確認してください。

### 3. 輸送ボルトの取り外し～キャップ取り付け



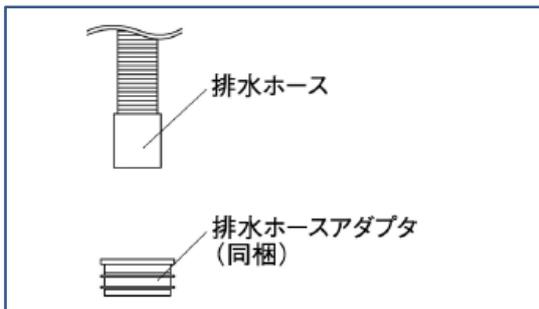
- a 輸送ボルトを1/2インチ（13mm）のレンチで左に回して緩めてください。
  - b 本体からボルトを引き抜いてください。
  - c 引き抜いたボルトを2cm程本体にレンチで右に回して戻してください。
  - d 左右にスライドさせてスペーサーの爪を緩めて外してください。
  - e ボルトとスペーサーを真っ直ぐ引き抜いてください。
  - f 同梱されている輸送ボルトカバーを取り付けてください。
- 抜いたボルトとスペーサーは廃棄してください。

## 4. 電源コード

本体背面部に入る際の邪魔にならないように電源コードを本体上部に移動させてください。

**重要：**全ての据付手順が完了するまで電源コードはコンセントに差し込まないでください。

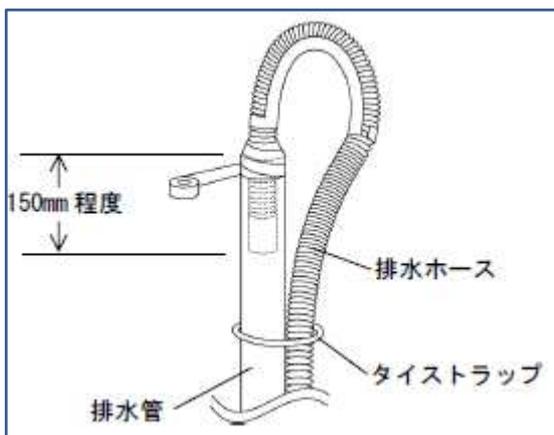
## 5. 排水ホースの準備



排水ホースに同梱されている排水ホースアダプタを取り付けてください。

**重要：**抜け防止のため、排水ホースアダプタへは排水ホースのジャバラ部分まで 150mm 程度挿入してください。

## 6. 排水接続



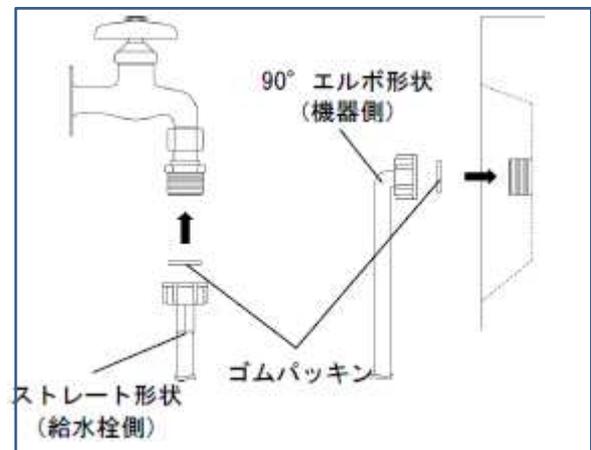
排水ホースは排水管立ち上げに 114mm 挿入してください。排水ホースは抜けないように結束バンドで固定してください。

**重要：**過剰に排水ホースを排水管立ち上げ内に挿入しないでください。

防水パン等の床面へ直接排水ホースを挿入しないでください。排水管の立上げは床面より 50cm 以上 125cm 以下です。排水ホースの長さは最長 250cm 以内です。その場合、排水管の立上げは 90cm 以下にしてください。

## 7. 給水ホースの取り付け

同梱の給水ホース取り付け口（両側）にゴムパッキンがあることを確認して、手でしっかりと閉めてください。



取り付け口の方向

ストレー形状側：給水アダプタ側

90° エルボ形状側：機器側

**注意：**給湯接続はできません。

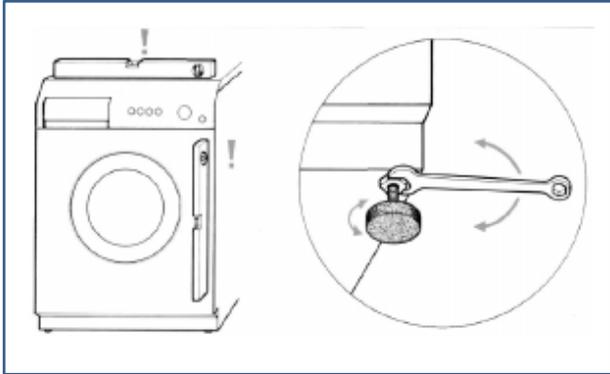
**注意：**入れ替え時は既存の給水ホースアダプタ、古いホースやパッキンは使用しないでください。

**注意：**水圧が高い場合は減圧弁を取り付けてください。

**注意：**ホースの劣化を防ぐために、5年毎にホースを新しいものと交換してください。設置日時を記録しておいてください。

- ホースが膨らんでいないか、よじれていないか、切れていないか、傷んでいないか、水漏れしていないか等を定期的を確認してください。

## 8. 脚調整



事前に本体を水平な位置において、水準器を用いて機器の水平を確認してください。必要に応じて調整脚を回して高さを調整してください。

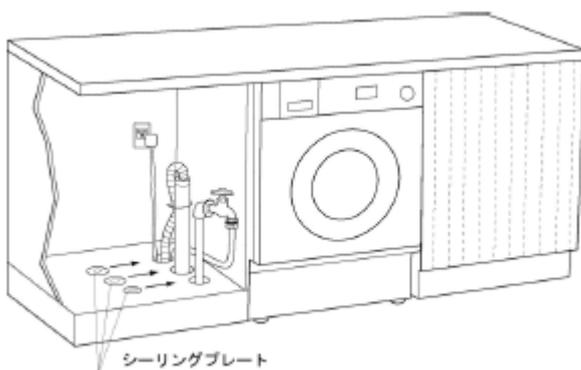
また、本体移動時に調整脚が回らないようにロックナットで締め付けてください。

注意：レベル調整が適切に行われないと、運転時の振動が大きくなることがあります。

## シーリングプレート取り付け

取り付け例

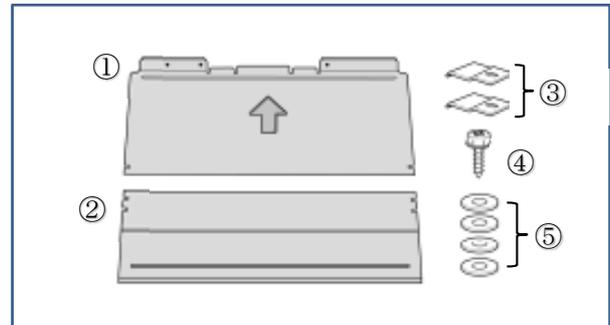
必要に応じて、同梱のシーリングプレートでキャビネット開口部（給水管、排水管、配管引出し穴）のすき間に対してシールを施してください。



## ビルトインカバー交換手順

パーツ番号：P481010647344

### 1. 同梱品の確認



同梱品

- ①リア側パネル（矢印付） ×1
- ②フロント側パネル ×1
- ③カバープレート ×2
- ④座金付 T20 トルクスビス×1
- ⑤ワッシャー ×4

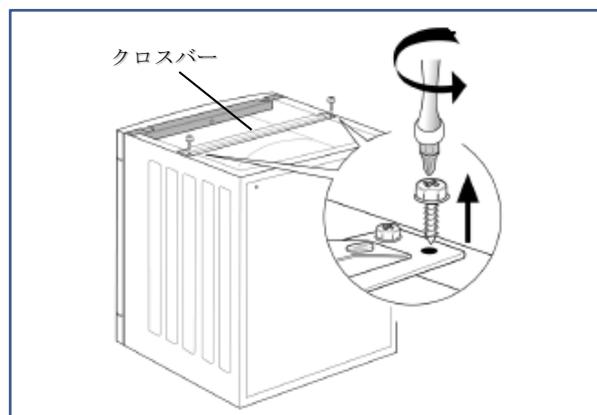
※ビルトインカバーを取り付ける際は指や手を切らないよう気を付けてください。

### 2. トップパネルの取り外し

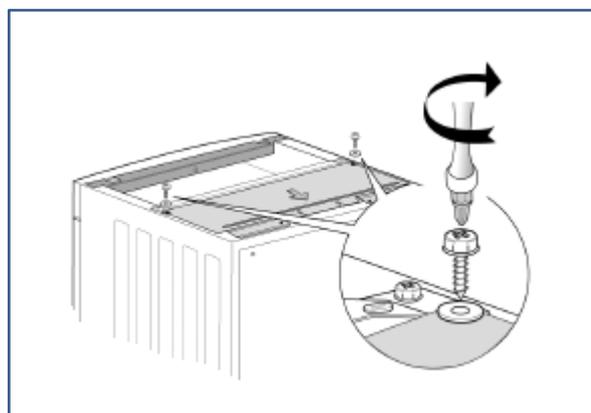


トップパネル背面の 1/4 ビス2箇所を外して、トップパネルを取り外してください。

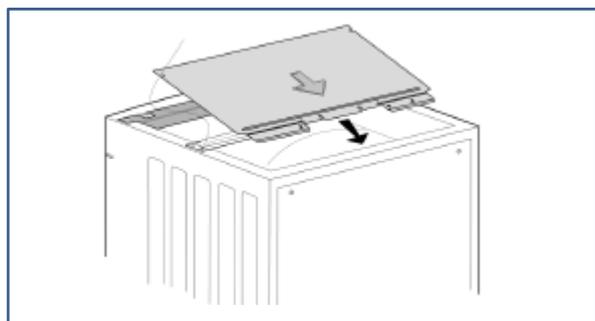
## 3. リア側パネル（矢印付き）の取り付け



中央にあるクロスバーより背面側の T20 トルクスビス左右2箇所を取り外してください。

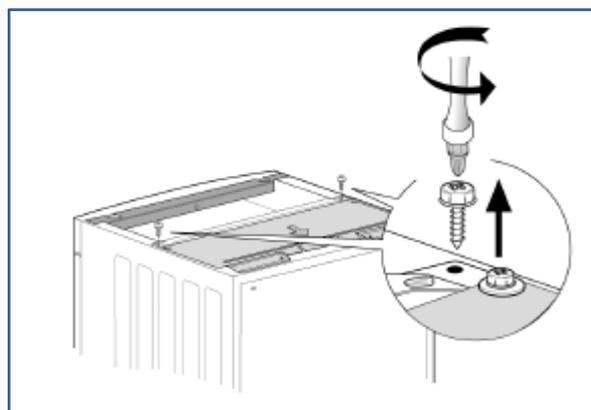


先に取り外した T20 トルクスビスに同梱のワッシャーを取り付け、リア側パネル（矢印付き）とクロスバーの左右2箇所を固定してください。

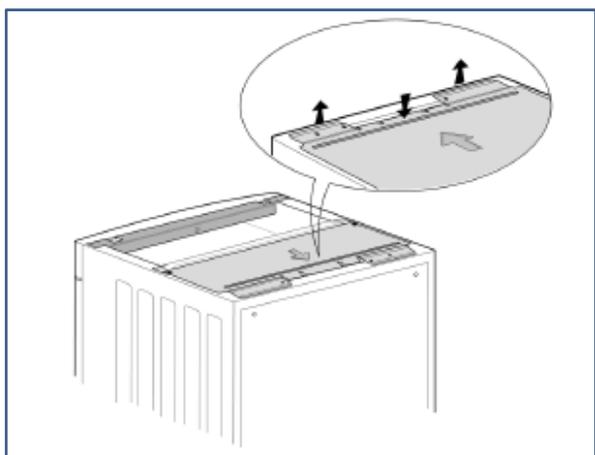


リア側パネル（矢印付き）を図のように本体へはめ込みます。※本体に傷をつけないよう気を付けてください。

## 4. フロント側パネルの取り付け

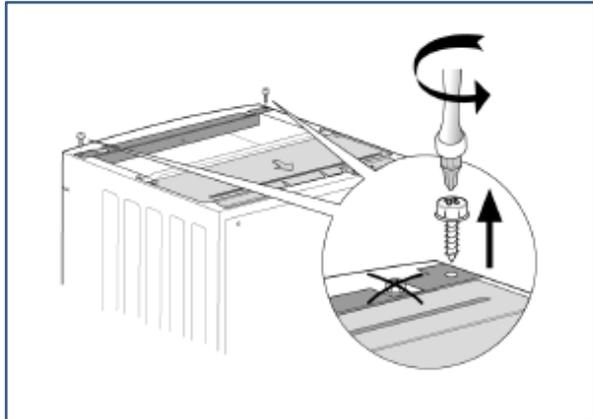


中央にあるクロスバーより正面側の T20 トルクスビス左右2箇所を取り外してください。

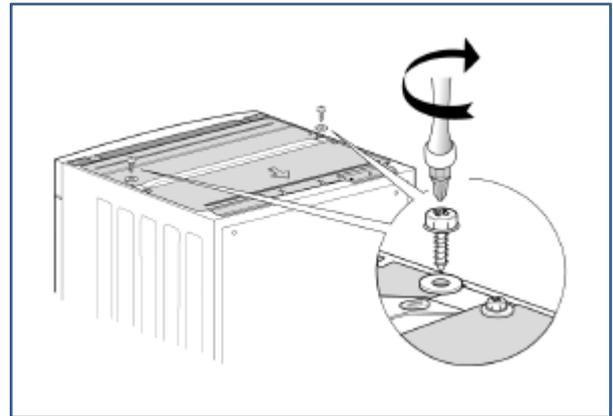


リア側パネル（矢印付き）の中央部を本体内側（下部）へ両側を本体上部にくるよう設置してください。

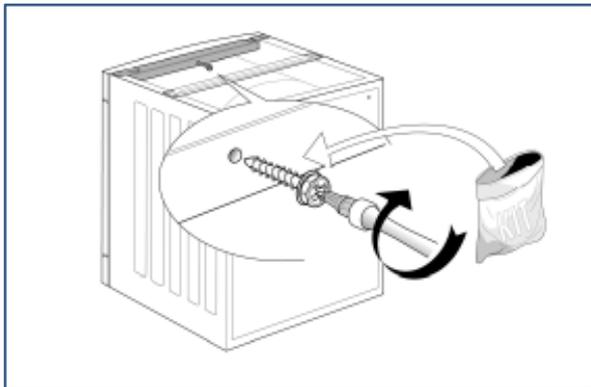
## 据付方法



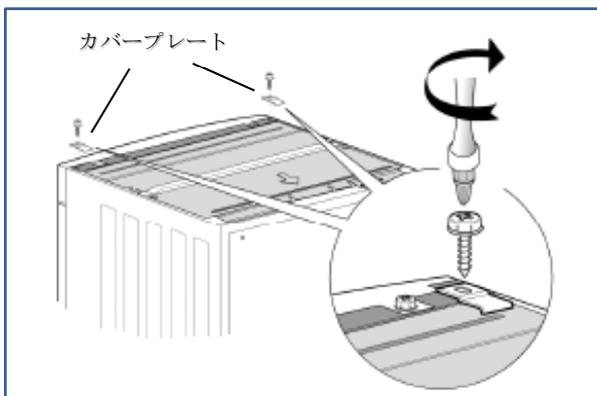
本体フロント側の T20 トルクスビス左右 2箇所も取り外してください。



先に取り外した T20 トルクスビスに同梱のワッシャーを取り付け、フロント側パネルとクロスバーの左右2箇所を固定してください。



本体フロント側中心部のネジ穴に同梱の座金付トルクスビスを取り付けてください。



フロント側パネルをネジ穴4ヶ所に合わせて置き、カバープレートを図のように置き T20 トルクスビスで固定してください。

### ビルトイン設置方法（例）



隣接キャビネットにある配管引き出し穴（ $\phi 60$ ）より給水管・排水管・電源コードを引出しながらビルトインしてください。

## 据付後の点検

### <点検項目>

- 給水ホースの両端にゴムパッキンが取り付けられていますか？
- 給水ホースが本体、給水アダプタ、止水栓に確実に取り付けられていますか？
- 排水ホースが排水管にきちんと固定されていますか？
- 排水管が床面から 500mm 以上の高さにありますか？
- 給水ホースおよび排水ホースによじれやつぶれがありませんか？
- 機器が水平に設置されていてガタついていませんか？
- 調整脚は 4 ヶ所ともロックナットで固定されていますか？
- 輸送ボルトは全て（4本）取り外されていますか？
- 輸送ボルトキャップは全て（4個）取り付けられていますか？
- 電源コンセントは 200V 専用回路で 20A 以上ですか？
- アース工事はされていますか？
- 止水栓を開いたときに接続箇所で大漏れしていませんか？

## 据付後の試運転

### <確認項目>

- 運転開始時に給水されること
- 運転中に接続箇所で大漏れしないこと
- 運転中にドラムが回転すること
- 脱水サイクルでドラムが高速回転すること
- 高速回転中に本機がガタつかないこと
- 適切に排水を行えること

WHIRLPOOL 社総代理店

# 日本ゼネラル・アプライアンス株式会社

TEL (03) 5643-1331 (代表)

FAX (03) 5643-1335

PUB.NO.16E1505